

田浦地域運営協議会 広報

第1号



YOKOSUKA CITY SINCE 1907

田浦地域運営協議会が始動しました!

ご案内

- 地域住民が主体的に取り組むための組織として平成25年3月に設立された田浦地域運営協議会の協議内容についてみなさまにご紹介するための広報紙です。
- 地域運営協議会の意思決定は定期的に行われる委員会において行われます。

●地域で暮らす人々が主体のまちづくりへ

横須賀市では、これまでも地域の身近な課題とその解決策について地域で暮らす人々が主体となってまちづくりに関わり、活動する取り組みがさまざまな形で展開されてきました。

平成21年からは(仮称)地域運営協議会として設置の検討がされ、平成23年から現在までに、市内に8つの地域運営協議会が設立されています。

●地域運営協議会の役割は次の3つです

- ①各地域活動団体の連携、ネットワーク化を図ること。
- ②身近な課題の解決や暮らしやすく魅力あるまちづくりのための企画等を立案し具体的な取り組みを行うこと。
- ③地域の特性や実情に合ったま

ちづくりの実現に向けて地域だけで解決できない課題の対応策や地域に関わる市の施策に提案等を行うこと。

●条例ができました

「地域運営協議会の設置および支援に関する条例」が平成26年4月1日から施行されます。この条例に沿って活動していきます。



が田浦行政センター管内



委員会風景 平成26年 3月

田浦地域ってどこのこと?まちの特色は?

地域運営協議会が対象にする地域は行政センターの所管区域で右図のとおりです。

一つの町の課題や問題についても地域全体で一緒に考えていこうというものです。

人口は平成25年10月現在で18,474人です。

(箱崎町には人は住んでいません)

このうち0歳から15歳までの人口は2,156人、65歳以上の人口は5,124人となっています。

また、対象となるのは、お住まいの方々とこれらの地域にある事業所、団体にお勤めの方です。

鉄道の駅は、京浜急行の安針塚駅、京急田浦駅、JRの田浦駅があります。

田浦地域には、海と山があり、三浦半島随一の梅の花の名所「田浦梅の里」(場所は田浦大作町と田浦泉町)が有名です。

追浜から逸見へ抜ける「浦賀道」も多く残っており歴史的にも興味深い逸話がたくさんあります。

一方、トンネルが多く、谷戸の町であることも知られています。

田浦地域運営協議会の委員の構成

田浦地域運営協議会の会議に出席をする委員は、田浦地域で活動している以下の団体から構成されており、現在は15名で活動を行っています。

- | | | |
|--------------------------------|------------------|----------------------|
| ・ 田浦町連合自治会 2名 | ・ 田浦地区PTA 1名 | ・ 田浦地区民生委員児童委員協議会 2名 |
| ・ 長浦連合自治会 2名 | ・ 田浦観光協会 2名 | |
| ・ 船越連合町内会 2名 | ・ 田浦地区社会福祉協議会 2名 | |
| ・ 田浦行政センター管内商店会 (船越地区、田浦地区) 2名 | | |



裏面もお読みください

これまでに田浦地域運営協議会で協議された課題です

高齢者に関する課題

- 高齢者の精神面での手助け、健康サポート、サークル活動などの考案。市の主催の講座などに提言を行う。
高齢者の買い物の支援。谷戸、階段を上った場所に住んでいるなどで、買い物が困難な状況にある高齢者を支援する活動を行う。

安心・安全に関する課題

- 独居の高齢者に対する災害時救難識別カードの作成配布。
- 災害時要援護者プランにおいて把握できない方々の対策。

まちづくりに関する課題

- 谷戸地域でも二世帯で暮らしやすさを実感できるまちづくり、親元に残りたいと思えるまちづくり。空家、空地、狭あい道路の対策。
- JR、京急乗換駅の新設。田浦町4丁目付近の京急線とJRの線路の交差点への駅の新設を要望する。
- 長浦湾周辺整備計画の要望。船越1丁目284番地横須賀生コンクリート株式会社前から海上自衛隊倉庫前の護岸を緑地にし市民に開放する。
- 田浦町に流れている高熊川の暗渠工事。国道16

号沿い田浦町交番付近から梅林麓までの水路をウォーキングデッキにすることを要望する。

観光に関する課題

- 継承の森「田浦緑地」「田浦青少年の家」の活用。地元でできることを考えたい。
- 年間の集客を考慮した田浦梅林の整備。外国人に向けたPR。周辺道路や駐車場の整備。高齢者でも登れるようにしたい。
- 長浦町にある吾妻社(神社)のPR
- 安針塚から国道16号線を通らない田浦梅の里への案内経路、ハイキングコースの整備。吾妻社から田浦梅の里方面へのコースをPRしていく。

その他の課題

- 地域運営協議会への若者の参加、分科会をつくること。子どもたちや若者の発想を地域運営協議会に反映させたい。
- 自治会、町内会の高齢化の問題。現役世代でも参加できる運営についての情報交換。

これらの課題は今後の取組みの候補です。

平成26年度からは、地域のニーズ・効果・実現性など様々な角度から検討を行い、実現できることから取組んでまいります。



長浦湾から船越町方面を望む



田浦梅林から田浦町方面を望む



長浦町の吾妻社
勾配の急な山道に登った場所に
あり日本武尊と弟橘姫の尊像が
おさめられている

25年度会議 開催状況

第1回委員会	5月
第2回委員会	9月
第3回委員会	11月
第4回委員会	1月
第5回委員会	3月

今後の活動について

今後の広報は市のホームページなどでも行っていきます。

地域運営協議会の委員会を傍聴することができます。

ご意見や会議予定のお問い合わせについては事務局までお願いいたします。

田浦地域運営協議会

会長 横山 公一

〒237-0076

事務局:横須賀市船越町6-77

田浦行政センター地域コミュニティ係

電話 046(861)4181

FAX 046(861)6112

Email ta-ci@city.yokosuka.kanagawa.jp

